

会 告

[ゴシック体は本会主催]

開 催 日	催 物 ご 案 内 (): 開催地	参 加 費 (テキスト代)	申 込 締 切 期 日 等	掲 載 号
4月24日(金)	2020年度・第1回有機合成化学ミニシンポジウム(東京)	無料	—	第78巻2号
5月2日(土)	第31回記念万有仙台シンポジウム(仙台)	無料	—	第78巻3号
8日(金)	IQCE量子化学探索講演会2020「量子化学で探る化学の最先端」(東京)	—	4月30日	本号
9日(土)	第8回慶應有機化学若手シンポジウム(横浜)	—	4月24日	本号
16日(土)	有機合成化学協会中国四国支部 有機合成ミニシンポジウム2020(岡山)	無料	—	本号
16日(土)	第79回有機合成化学協会関東支部シンポジウム(大岡山シンポジウム)(東京)	—	—	第78巻2号
22日(金)	2020年度第1回有機合成化学講演会 合成有機化学のフロンティア(福岡)	—	4月24日	本号
22日(金)	塗料講演会/自動車を中心とした塗料・塗装の最新動向(東京)	—	—	本号
22~23日(金~土)	第18回次世代を担う有機化学シンポジウム(京都)	—	—	第78巻1号
23日(土)	第30回記念万有福岡シンポジウム(福岡)	—	—	第78巻3号
29日(金)	第25回名古屋メダルセミナー(名古屋)	無料	5月15日	本号
6月3日(水) 全6回	第25講「研究開発リーダー実務講座2020」(大阪)	—	—	本号
4~5日(木~金)	第117回有機合成シンポジウム(春日)	—	—	第78巻2号
6~7日(土~日)	第18回ホスト-ゲスト・超分子化学シンポジウム(吹田)	—	—	第78巻3号
10~11日(水~木)	第9回JACI/GSCシンポジウム(神戸)	—	—	第78巻3号
12日(金)	近畿化学協会有機金属部会2020年度第2回(東京)例会(東京)	—	5月29日	本号
15~16日(月~火)	第27回化学安全講習会(大阪)	—	5月26日	本号
18~19日(木~金)	創業懇話会2020 in 京都 一次世代を担う若手のためのメキシカルケミストリーフォーラム(京都)	—	4月15日	本号
22~23日(月~火)	2020年度前期(春季)有機合成化学講習会(東京)	—	—	本号
25~27日(木~土)	第55回天然物化学談話会(宮崎)	—	5月15日 200名	第78巻3号
26~27日(金~土)	第13回有機触媒シンポジウム(東京)	—	—	本号
27日(土)	第57回化学関連支部合同九州大会・外国人研究者交流国際シンポジウム(北九州)	—	—	第78巻2号
9月1~3日(火~木)	第31回基礎有機化学討論会 - 第50回構造有機化学討論会・第70回有機反応化学討論会-(つくば)	—	—	本号
9~11日(水~金)	第67回有機金属化学討論会(京都)	—	—	本号
10日(木)	近畿化学協会有機金属部会創立70周年記念講演会(京都)	—	—	本号
16~18日(水~金)	第37回有機合成化学セミナー(広島)	—	—	本号
18日(金)	第23回ヨウ素学会シンポジウム(千葉)	—	—	本号
11月5~6日(木~金)	第118回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	—

本誌会告への掲載について 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会HPにも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月25日(6月号は4月24日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体のHPをご覧ください。

IQCE 量子化学探索講演会 2020 「量子化学で探る化学の最先端」

主催 量子化学探索研究所
協賛 有機合成化学協会ほか

日 時：5月8日(金)

会 場：東京大学本郷キャンパス山上会館2階大会議室

プログラム：

- ・GRRM プログラムの新展開 2020(北海道大)前田理
- ・超球面探索法と分子動力学計算による自由エネルギー反応経路ネットワーク計算(筑波大)満田祐樹
- ・NMRの精密計算と電子EDM探査を目指した相対論的量子化学計算(首都大)波田雅彦
- ・金属クラスター上での一酸化窒素の解離の反応障壁(東京大)工藤聡
- ・反応経路自動探索法を用いたクラスター触媒の理論研究(北海道大)岩佐豪
- ・スピン反転を含む反応経路の自動探索と量子ダイナミクス(埼玉大)高柳敏幸
- ・量子化学計算で拓く新反応・新機能・新化学(東京大)内山真伸
- ・超高分解能・超高感度電子運動量分光装置で切り拓きたい分子科学(東北大)高橋正彦
- ・イオン移動度質量分析と量子化学計算による分子内長距離プロトン移動の反応経路探索(東北大)大下慶次郎
- ・状態選択されたペニングイオン化反応のトラジェクトリ解析：低温化学反応動力学へ向けて(電通大)山北佳宏

懇親会(有料：山上会館地下会議室001)

参加申込締切：4月30日(木)

申込方法：URL(<https://sites.google.com/edu.k.u-tokyo.ac.jp/iqce2020>)からお申し込み下さい。

連絡先：108-0075 東京都港区港南1-9-36 アレア品川13階エキスパートオフィス品川801号室 量子化学探索研究所 大野 公一(TEL 03-5446-5537, e-mail: mail@iqce.jp, URL <http://iqce.jp>)

第8回慶應有機化学若手シンポジウム

主催 慶應有機化学若手シンポジウム実行委員会
共催 慶應義塾大学理工学部・理工学研究科ほか
協賛 有機合成化学協会ほか

日 時：5月9日(土)

会 場：慶應義塾大学矢上キャンパスマルチメディアルーム

プログラム：

1. 天然物から広がる有機合成化学～全合成から創薬まで～(北里大薬)大多和正樹
2. 体内の癌代謝物を有機合成化学で変換する：癌診断・治療

への応用(東工大物質理工)アンバラ プラディプタ

3. 有機化合物の分子運動に立脚した機能性材料開発(東北大多元研)武田貴志
4. 安定分子の脱離を駆動力とする結合形成反応の開発(慶大院工)齊藤巧泰
5. 酸素酸化を活用した二量体型アルカロイドの収束的合成戦略の開発(東北大院薬)植田浩史
6. 非天然型糖タンパク質を合成した天然型糖鎖の機能を探る(阪大院理)岡本亮
7. 遷移金属アニオン種の触媒機能(東大院工)岩崎孝紀
8. 分子キラリティによる電流/スピントランズ変換と外場制御(分子研協奏分子システム)須田理行

参加申込方法：HP(<https://www.applc.keio.ac.jp/~takaakis/index.html>)よりお申し込み下さい。

参加費：無料

参加申込締切：4月24日(金)

懇親会：5月9日(土)(会費制)

問合せ先：223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1 慶應義塾大学理工学部応用化学科 小椋章弘(TEL 045-566-1546, e-mail: ogura@applc.keio.ac.jp)

有機合成化学協会中国四国支部 有機合成ミニシンポジウム 2020(岡山)

主催 有機合成化学協会中国四国支部

日 時：5月16日(土)

会 場：岡山大学工学部1号館3階大講義室(岡山市北区津島中3-1-1)

プログラム：

1. 構造制御による典型金属反応剤の創成と反応(阪大院工)安田誠
2. 分子を創り、振舞いを理解する：触媒機能から生物活性まで(WPI-ITbM・名大院工)大井貴史
3. 海洋産天然物の収束的合成研究(岡山大院自然)門田功

参加費：無料

懇親会：講演会終了後、講師の先生方を囲んで懇親会を行います。

問合せ先：700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学大学院自然科学研究科応用化学専攻 依馬正(TEL 086-251-8091, e-mail: ema@cc.okayama-u.ac.jp), 坂倉彰(TEL 086-251-8215, e-mail: sakakura@okayama-u.ac.jp)

2020年度第1回有機合成化学講演会 合成有機化学のフロンティア

主催 有機合成化学協会九州山口支部

日時：5月22日(金)
会場：九州大学病院キャンパス コラボ・ステーション I
視聴覚ホール(福岡市東区馬出3-1-1)

講演：

1. 福本晃造(琉球大学教育学部)
2. 藤ヶ谷剛彦(九州大学大学院工学研究院)
3. 王子田彰夫(九州大学大学院薬学研究院)

参加費：無料

懇親会：講演会終了後(18:15~20:15)博多サンヒルズホテルにて開催。5,000円(予定)※事前申込制

申込方法：申込必要事項ご記入のうえ、件名「【有合化】講演会申込(氏名)」として支部事務局宛にe-mailにてお申し込み下さい。1)氏名, 2)所属機関(略称), 3)役職(学年), 4)TEL, 5)e-mail, 6)懇親会参加の有無。

申込締切：4月24日(金)

問合せ先：819-0395 福岡市西区元岡744 九州大学ウエスト1号館A920 有機合成化学協会九州山口支部(TEL & FAX 092-802-4130, e-mail: qsbutfc@chem.kyushu-univ.jp, HP <http://www.socky.jp/>)

塗料講演会/自動車を中心とした 塗料・塗装の最新動向

主催 色材協会関東支部

協賛 有機合成化学協会

日時：5月22日(金)
会場：東京塗料会館(150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8, TEL 03-3443-2811)

演題と講師：

- ・大変革期に向かう自動車塗装の動向について(ダイハツ工業(株))神澤啓彰
- ・高彩度・高コントラストカラーを実現する自動車塗料の適用開発(日産自動車(株))鈴木達也
- ・缶塗料技術の異形部品への応用展開(トーヨーケム(株))尾田勝幸
- ・気象環境と車内内装部品が曝される温度湿度環境の関係性解明((株)本田技術研究所)福田猛
- ・メタリック顔料の基礎と最新技術動向(東洋アルミニウム(株))中尾貴之
- ・マスキングレス塗装アプリケーション“Durr製EcoPaintJet”の御紹介(デュルジャパン(株))佐藤文勇

受講料：会員(協賛学協会会員共)20,000円, 会員外33,000円(テキスト代, 消費税込)

問合せ先：150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201号室 色材協会(TEL 03-3443-2811, FAX 03-3443-3699, e-mail: admin@jscm.or.jp)

第25回名古屋メダルセミナー

主催 名古屋メダルセミナー組織委員会

共催 名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所(ITbM)

協賛 有機合成化学協会ほか

日時：5月29日(金)
会場：名古屋大学野依記念学術交流館(464-8601 名古屋市長久区不老町)

プログラム：

1. Gold Medal Lecturer(Stanford Univ, USA)Carolyn R. Bertozzi
(i) “Therapeutic opportunities in glycoscience”
(ii) “Targeted degradation of extracellular proteins with lysosome targeting chimeras (LYTACs)”
2. Silver Medal Lecturer(The Univ of Tokyo)Motomu Kanai
“Synthetic perturbation of biomolecular structure dynamism with chemical catalysis”

参加費：無料

参加方法：5月15日までにHP(https://www.msd-life-science-foundation.or.jp/symp/nagoya/nagoya_prog2020.html)からお申し込み下さい。

連絡先：名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 伊丹健一郎(TEL 052-788-6098, e-mail: nagoya-medal@itbm.nagoya-u.ac.jp)

第25講「研究開発リーダー実務講座2020」

—企業の将来を担う理想の研究開発リーダー像とは?—

主催 近畿化学協会

協賛 有機合成化学協会関西支部ほか

日時：6月3日(水), 7月1日(水), 8月5日(水), 9月2日(水), 10月7日(水), 11月6日(金)の全6回
会場：大阪科学技術センター7階700号室(大阪市西区靱本町1-8-4)

プログラム：詳細はHP(<http://www.kinka.or.jp/event/2020/25leader.html>)をご参照下さい。

参加費：全6回受講：主催団体所属会員60,000円, 協賛団体所属会員70,000円, 会員外100,000円(消費税込み)

申込・問合せ先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 近畿化学協会(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: seminar@kinka.or.jp)

近畿化学協会有機金属部会 2020年度第2回(東京)例会

主催 近畿化学協会有機金属部会

後援 有機合成化学協会関西支部ほか

日時：6月12日(金)
会場：東京大学駒場地区キャンパス 駒場IIキャンパス 先端科学技術研究センター3号館南棟1階 ENEOSホール(東京都目黒区駒場4-6-1)

プログラム：

1. 有機金属ができること(東工大科学技術)小坂田耕太郎
2. 炭素原子が有機分子中で連続して移動する現象の発見およびその原理の提案と検証—メリーゴーランド反応への展開(北大触媒研)高橋保
3. 転位と多重結合～有機ケイ素化学と歩んだ44年～(東北大院理)飛田博実
4. 「1+1>2」(九大先導研)永島英夫

参加申込締切：5月29日(金)

参加費：無料

懇親会：17:30～19:30, 一般3,000円, 学生2,000円

参加申込方法：HP(<http://www.kinka.or.jp/om/meeting/2020-2.html>)からお申し込み頂くか、下記にご連絡下さい。

問合せ先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 近畿化学協会有機金属部会(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: om@kinka.or.jp)

水口賢司

・核酸医薬の創製：人工核酸が切り拓く有効性と安全性の両立(大阪大学大学院薬学研究科)山口卓男

・創薬研究における基盤技術の果たす役割～ハイスループット合成技術の活用を通して～(アステラス製薬)渡辺順子

ポスター発表：30件程度(主に学生, 若手研究者対象)

参加・ポスター発表申込：学会HP(<http://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/seizo/konwakai2020.html>)参照。

申込締切：4月15日

参加費(宿泊費込み)：一般会員*25,000円, 大学関係会員*20,000円, 非会員28,000円, 学生(会員*)10,000円, 学生(非会員)15,000円(*会員：医薬化学部会会員), 宿泊なしは8,000円(学生7,000円)減額

連絡先：606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46-29 京都大学薬学研究科内 大野浩章(e-mail: pgcg@pharm.kyoto-u.ac.jp)

第27回化学安全講習会

主催 日本化学会近畿支部

協賛 有機合成化学協会関西支部ほか

日時：6月15日(月)～16日(火)

会場：大阪科学技術センター8階小ホール(15日), 大ホール(16日)(550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4)

プログラム：詳細はHPをご覧ください。

申込締切：5月26日(火)

参加費：協賛団体会員32,000円, 大学官公庁所属20,000円, 学生8,000円, 会員外42,000円

申込方法：詳細はHPをご参照下さい。

申込先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 日本化学会近畿支部(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: csjevent@kinki.chemistry.or.jp, HP <https://kinki.chemistry.or.jp/csjevent/anzen20.html>)

第13回有機触媒シンポジウム

主催 有機触媒研究会・日本学術振興会産学協力研究委員会『分子性触媒による高度分子変換技術』第194委員会

協賛 有機合成化学協会ほか

日時：6月26日(金)～27日(土)

会場：東京農工大学小金井キャンパス新1号館グリーンホール(東京都小金井市中町2-24-16)

招待講演：Baoguo Zhao(Shanghai Normal University), Daniel Seidel(University of Florida)

発表形式：招待講演, 口頭発表, ポスター発表

発表・参加申込方法：『分子性触媒による高度分子変換技術』第194委員会HP(<http://www.organocatalysis.jp/molcatal/>)より申し込み下さい。

発表申込締切：5月7日(木)

予稿原稿締切：5月21日(木)

参加登録申込締切：5月29日(金)

参加費：無料

懇親会：6月26日(金)18:00より東京農工大学小金井キャンパス生協にて開催。会費：一般6,000円, ポスドク・学生3,000円。

問合せ先：184-8588 東京都小金井市中町2-24-16 東京農工大学大学院工学研究院 長澤和夫(TEL 042-388-7295, e-mail: knaga@cc.tuat.ac.jp)

創薬懇話会2020 in 京都 一次世代を担う若手のためのメディスナル ケミストリーフォーラム

主催 日本薬学会医薬化学部会

協賛 有機合成化学協会ほか

日時：6月18日(木)～19日(金)

会場：〔講演会〕京都大学薬学研究科(京都市左京区吉田下阿達町46-29), 〔宿泊〕KKR くに荘(京都市上京区河原町通荒神口上る東桜町27-3)

招待講演(五十音順, 敬称略)：

- ・抗体フラグメントを使った創薬ターゲット膜タンパク質の構造研究(京都大学大学院医学研究科)岩田想
- ・Medicinal Chemistry Efforts on Strategic Academic Collaborations for Drug Discovery in Takeda(武田薬品工業)齊藤文内
- ・PET イメージングのための反応開発(理化学研究所)丹羽節
- ・テトロドトキシンの合成研究(東京大学名誉教授)福山透
- ・AI 創薬に向けたデータ統合(医薬基盤・健康・栄養研究所)

第31回基礎有機化学討論会 —第50回構造有機化学討論会・ 第70回有機反応化学討論会—

主催 基礎有機化学会

共催 日本化学会

協賛 有機合成化学協会ほか

日時：9月1日(火)～3日(木)

会場：つくば国際会議場(つくば市竹園2-20-3, URL <https://epochal.or.jp/access/index.html>)

発表形式：口頭発表およびポスター発表。口頭発表は原則とし

て1研究室1件に限らせていただきます。

発表申込期間：5月12日(火)～29日(金)

予稿原稿提出期間：6月23日(火)～30日(火)

事前参加登録期間：7月1日(水)～28日(火)

参加登録費：一般会員10,000円、学生会員6,000円、一般非会員13,000円、学生非会員8,000円。事前参加登録締切後は1,000円増。予稿集代込。

懇親会：9月2日(水)、つくば国際会議場・多目的ホールにて。会費：一般7,000円、学生4,000円。事前参加登録締切後は1,000円増。

発表申込・予稿原稿・事前参加登録申込：申込先webページを参照

申込先・問合先：305-8571 つくば市天王台1-1-1 筑波大学数理解析系化学域超分子化学研究室 第31回基礎有機化学討論会実行委員会(実行委員長 鍋島達弥)(TEL 029-853-4507, e-mail: poc2020@chem.tsukuba.ac.jp, HP <http://www.chem.tsukuba.ac.jp/poc2020/>)

1. 有機金属ができること(東工大科学技術)小坂田耕太郎
2. 炭素原子が有機分子中で連続して移動する現象の発見およびその原理の提案と検証—メリーゴーランド反応への展開(北大触媒研)高橋保
3. 日本の有機金属化学力(Power of Organometallic Chemistry in Japan)(名大名誉教授)巽和行
4. 『一家に1枚周期表』に見るわが国の科学技術の底力(豊田理研)玉尾皓平
5. 有機合成を指向する有機金属化学の進展(阪大名誉教授)村橋俊一

参加費：無料

懇親会：19:00～20:30 からすま京都ホテル(京都市下京区烏丸通り四条下ル)。会費：7,000円。

参加申込方法：HP(<http://www.kinka.or.jp/om/form/view/index.php?id=13>)からお申し込み下さい。

問合先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 近畿化学協会有機金属部会(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: om@kinka.or.jp)

第67回有機金属化学討論会

主催 近畿化学協会有機金属部会

共催 近畿化学協会ほか

協賛 有機合成化学協会

日時：9月9日(水)～11日(金)

会場：京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパス(京都市左京区松ヶ崎橋上町)

発表形式：ポスター発表(1件1分50秒、パワーポイント形式でA4サイズ2枚以内、ファイルはPDF形式に変換のうえ、事前に提出)。口頭発表(質疑応答を含め20分を予定)。

発表申込締切：5月18日(月)

予稿原稿締切：7月2日(木)

参加登録予約申込締切：8月5日(水)

発表・参加申込方法：HP(<http://www.kinka.or.jp/om/details.html>)よりお申し込み下さい。

参加登録費：(予稿集代を含む)予約(8月5日まで)共催協賛団体会員10,000円、近畿化学協会有機金属部会会員6,000円、一般13,000円、学生4,000円。当日(8月6日以降)：各1,000円増。

懇親会：9月10日(木)19:00～20:30 からすま京都ホテル(京都市下京区烏丸通り四条下ル)。会費：7,000円。

問合先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 近畿化学協会有機金属化学討論会係(TEL 06-6441-5531, e-mail: om@kinka.or.jp)

第23回ヨウ素学会シンポジウム

主催 ヨウ素学会(SIS)

共催 千葉大学ほか

協賛 有機合成化学協会ほか

日時：9月18日(金)

会場：千葉大学西千葉キャンパスけやき会館(千葉市稲毛区弥生町1-33)

発表形式：口頭およびポスター発表(ポスター賞を設ける)ポスター発表ショートスピーチ(希望者)：2分(予定)/企業展示

発表申込締切：6月6日(土)

予稿原稿締切：7月11日(土)

参加登録予約申込・振込締切：8月15日(土)

発表申込方法・予稿原稿：ヨウ素学会HP記載の申込要領に従って下さい。

参加登録費：[予約]正会員1,000円、日化会会員、日薬会会員、有合会会、賛助会員1,000円、非会員3,000円。[当日(8月15日以降入金を含む)]予約+1,000円(以上すべて税込)学生の参加費は無料。SIS REPORT代金：2,000円(税込)。

懇親会：HPをご覧ください。

問合先：263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学千葉ヨウ素資源イノベーションセンター内 ヨウ素学会事務局(TEL&FAX 043-290-3402, e-mail: sis@fiu-iodine.org, URL <http://fiu-iodine.org>)

近畿化学協会有機金属部会 創立70周年記念講演会

主催 近畿化学協会有機金属部会

後援 有機合成化学協会ほか

日時：9月10日(木)

会場：京都工芸繊維大学大学センターホール(京都市左京区松ヶ崎橋上町)

プログラム：

* * *

* * *

第 18 回有機合成化学協会関西支部賞

対象となる業績：有機合成化学に関連する研究・技術で、学術的に優れたもの、工業化への寄与が著しいものについて、その独創性、社会的価値があるもの。

応募資格：関西・北陸を活動拠点とする有機合成化学の研究者（年齢不問）

応募要領：

- (1) 関西支部所属の会員からの推薦(自薦も可)とします。
- (2) 応募申請の書類は、指定の様式で以下の提出先に郵送願います。様式は関西支部 HP (<http://www.soc-kansai.org/>) の【表彰】ページからダウンロード下さい。

応募締切：2020 年 5 月 31 日(日)(必着)・郵送のみの受付になります。

提出・問合せ：550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター 6 階 公益社団法人有機合成化学協会関西支部 (TEL 06-6441-5531, FAX06-6443-6685, e-mail: info@soc-kansai.org)

住木・梅澤記念賞募集

対象研究業績：抗生物質を始めとする生物活性物質に関連した優れた研究業績であって、将来の発展を期待しうるもの。ただし、刊行誌(The Journal of Antibiotics または The Japanese Journal of Antibiotics)に少なくとも 1 報は発表されていること。また、他の学会賞等、本賞と同等の賞の受賞対象となっていないこと。

応募資格：教育研究機関、医療機関、企業その他の研究施設等に所属し、現に研究に従事している研究者又は研究グループ。

応募方法：

- ① 申請書類：HP をご覧下さい。
- ② 提出場所：141-0021 東京都品川区上大崎 2-20-8 公益財団法人日本感染症医薬品協会 事務局(TEL 03-3491-0181, FAX 03-3491-0179, e-mail: gakkyo@antibiotics.or.jp)
- ③ 応募期間：4 月 1 日～6 月 30 日締切り

授賞発表：選考委員会後、申請者に採否の結果を連絡する。原則として 11 月に授賞式・講演会を開催し、賞状、賞牌及び副賞として研究助成金 100 万円を贈呈するとともに、受賞者は受賞研究内容の発表講演を行う。

刊行誌への投稿：受賞者は、受賞対象研究業績に関する総説を刊行誌に投稿すること。